

《至誠 剛健 協同》

ふるさとを愛し 将来への夢を抱き
こころ豊かで自立する
香住っ子の育成

おお まつ
大松



香住小学校 学校だより
第 12 号
令和 7 年 3 月 4 日
香美町立香住小学校

香住っ子応援団 ありがとうございます！

日本列島が最強寒波で覆われ、日本海側を中心に大雪になるなど、各地で雪害対策に追われる 2 月となりました。香住小学校でも 2 月に入ってからたびたび多くの積雪に悩まされる日が続き、児童の通学路の確保のため、教職員が早朝出勤して、手作業で除雪作業を行わなければならない状況でした。

そのような状況の中で、今年はその姿を見かねた地域の方から私に声がかかり、除雪ボランティアとして学校内外の除雪作業を手伝っていただきました。除雪車で作業をされたのですが、早朝 7 時前から児童の登校時間まで、広範囲にわたる作業は本当に大変だったと思います。何度かお手伝いいただきましたが、地元の学校（こどもたち）を思いやるそのお気持ちには頭が下がりますし、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

今年から始まった学校運営協議会（コミュニティ・スクール）、そして保護者の皆様はもちろん、地域ボランティアの方、本当に多くの方々に児童の安全確保や学力向上のために応援団として学校を支えていただきました。教職員の業務改善にもつながり、先生方も心にゆとりを持って子どもたちに向き合うことができるようになっていきます。

温かい支援とご厚意に心より感謝申し上げますと同時に、今後とも香住小学校の児童の健やかなる成長を見守っていただきますようよろしくお願いいたします。

4 年生 スキー教室晴天で実施

2 月 6 日（木）におじろスキー場にて、4 年生のスキー教室を実施しました。前日までの寒波で実施できるか心配していましたが、当日は素晴らしい晴天とコンディションの中で実施することができました。日頃の行いが良い 4 年生の思いがきっと空に届いたと思います。今年も、指導者として保護者の皆さん、そして今年度から学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を通じて、地域の方々にも多数ご協力していただきました。全くの初心者には、スキーの履き方からストックの持ち方まで、ひとつひとつ丁寧に指導していただきました。最初は少し怖がっていた児童も、しだいに滑る感覚をつかんで、こけてもすぐに立ち上がり、スキーの楽しさを味わっていました。お昼のロッジでのカレーもみんなでおいしくいただきました。午後からも熱心に取り組み、最後まであきらめることなく挑戦し、児童たちは少し日に焼けてたくましい顔になってきました。大きなけがもなく、全員無事に活動を終えることができました。ふるさと香美町、雪の降る地域ならではの貴重な体験をすることができました。関わっていただいた皆さんのおかげです。ありがとうございました。

児童会役員選挙 立会演説会実施

玄関を入ったふれあいホールに、児童会役員立候補者のポスターが張り出されました。立候補者は、4・5年生10名。ポスターからは、それぞれが学校をもっと良くしたいという意欲が伝わってきました。「3つの「あ」を守り、みんなが気持ちよく暮らせる香住小学校へ」「あいさつがもっと響く学校へ」「やさしさや思いやりがいっぱいある学校へ」など、立候補者がそれぞれ目指す学校の姿を熱く演説し、たいへん意義ある立会演説会となりました。また、演説会を聞く全校生の聞く姿勢も素晴らしく、中でも6年生には立候補者を見守る温かい表情がありました。児童会活動、朝の登校等、4・5年生は、卒業する6年生からのバトンを受けつぐ準備をしています。よき校風を守りさらに発展させる気持ちを膨らませる児童達でした。

1年生 祖父母に学ぶ会実施

2月7日（金）に、1年生の「祖父母に学ぶ会」を実施しました。この会は、「むかし遊び」をおじいちゃんやおばあちゃんから学ぼうという、交流を目的とした取組です。まずはしおかぜホールで始めの会。1年生が自ら立派に司会をして始まりました。その後「お手玉」「けん玉」「おはじき」「あやとり・紙でっぽう」「ゴム跳び」「コマ回し」「メンコ」のグループに分かれて「むかし遊び」がスタートです。祖父母の方々には、どの子にも一人一人、手取り足取り時間いっぱい、優しく指導していただきました。児童たちも笑顔で楽しく交流している姿がとても微笑ましく、とても有意義な会となりました。終わりの会では児童が祖父母の方々に感謝の言葉を述べて「手作りメダル」を渡し、最後に「きっと ありがとう」を合唱しました。祖父母の方の中には、児童たちの一生懸命な合唱を聞いて、感動で涙を流しておられる方もおられました。児童たちにとって、世代を超えて多くの人と関わり交流することで、豊かな心情が育まれた思い出深い会となりました。

ブラス ファイナルコンサート実施

2月28日（金）大休憩、しおかぜホールでブラスアンサンブル部のファイナルコンサートが行われました。私は数日前から、心わくわくさせて楽しみにしていましたが、残念ながらその日は出張と重なり、鑑賞することができませんでした。聞くところによると、とても盛大な、コンサート会場のような演奏会で、わずか15分間でしたが、アンコールも含めて3曲の演奏に観客は聴き入ったようです。ブラスアンサンブル部は、5月に部員募集、6月から活動が始まり、この日に至るまで毎週1回の練習日に精力的に活動してくれました。音楽会、ストリートコンサート、ファイナルコンサートと全校生をすてきな演奏で楽しませてくれました。本当にお疲れ様でした。（最後の演奏聴けなくてごめんなさい…。）

地域からこんなうれしいお話 いただきました

香住小学校の約束、3つの「あ」（あんぜん あいさつ あとしまつ）は、常日頃から学校生活の要として児童たちの指導に当たっておりますが、特に「あいさつ」は、人間関係を円滑にするコミュニケーションとして、昨年度校長として就任以来、重点的に取組を進めております。

先日、地域の方からこんなうれしいお話をいただきました。

お家の前で雪かきをしていたところ、ある香住小学校の児童数名が通りかかり、「ご苦労様です」と声をかけてくれました。とても心が温かくなりました。最近、香住小学校のこどもたちが大きなあいさつをしてくれるようになってとてもうれしいです。

とのことでした。

あいさつは、心と心をつなぐ大切なコミュニケーションです。「あいさつ」は習慣です。学校だけで身につけさせることはありません。家庭での大切なしつけとして、一緒に子ども達に身につけさせていきたいものですね。